

市政野名だより第32号

発行者 野名すみよ 大王町波切108-1
 令和2年2月発行 電72-1320

◆30年度決算

▼一般会計主な歳入

258億2,907万円 (主な内訳)



区分	決算額
市税	59億5,179万円
分担金及び負担金	1億6,931万円
使用料・手数料	2億9,920万円
寄附金	1億2,512万円
繰入金・繰越金	24億5,690万円
諸収入・他	4億9,175万円
地方譲与税	1億7,409万円
地方消費税交付金	8億9,491万円
地方交付税	95億3,984万円
国庫支出金	21億998万円
県支出金	11億5,113万円
市債(借金)	22億4,420万円
その他	2億2,085万円
合計	258億2,907万円

▼一般会計歳出



区分	決算額
議会費	2億1,240万円
総務費	34億2,856万円
民生費	76億8,065万円
衛生費	28億4,669万円
農林水産費	3億8,530万円
商工費	4億5,641万円
土木費	11億2,615万円
消防費	13億2,464万円
教育費	30億532万円
災害復旧費	355万円
公債費	46億9,893万円
合計	251億6,862万円

※合計額2万円の差異は千円単位の切り捨てによります。

▼財政調整基金残高は43億5,500万円

市政の財源不足を補うために自由に使える財政調整基金(預金)残高は43億5,512万円。特定目的基金を合わせると基金残高は95億5,547万円になりますが、特定目的基金は目的以外に自由には使うことはできません。市財政は平成30年度に予想された財政調整基金の枯渇という危機的な状況は脱したとはいえ、国から交付される地方交付税等により左右される不安定要素は変わっていません。

▼30年度滞納額4億3,262万円 繰越分を合わせて15億7,295万円

主な科目

(単位千円:四捨五入)

科目	30年度	滞納合計
市民税	9,567万円	5億4,864万円
固定資産税	6,046万円	4億2,894万円
軽自動車税	645万円	2,294万円
土地保有税		651万円
老人ホーム入所負担金	36万円	38万円
保育所保護者負担金	158万円	283万円
公営住宅等使用料	296万円	2,483万円
幼稚園保育料	10万円	15万円
土地建物貸付収入	45万円	45万円
福祉資金償還金	0	203万円
空き家等緊急安全措置実費弁償金	274万円	274万円
給食費徴収金	30万円	185万円
児童館等使用負担金	13万円	20万円
生活保護返還金等	322万円	3,361万円
国民健康保険税	8,496万円	3億5,885万円
後期高齢者医療保険料	399万円	728万円
介護保険料	1,135万円	2,423万円
下水道使用料	30万円	237万円
住宅新築資金等貸付	31万円	2億191万円
水道事業	9,553万円	2億1,445万円

▼30年度の起債残高(借金)は 361億1,567千円



会計別起債残高

一般会計、住宅新築資金等貸付事業	288億4,740万円
介護サービス事業、下水道事業	35億8,746万円
水道事業、病院事業	29億5,393万円
広域消防組合	2億708万円
鳥羽志勢広域連合ごみ、し尿、介護	4億5,927万円
三重県市町総合事務組合	6,052万円
合計	361億1,566万円

▼30年度市債借入状況

合併特例債(現年分)	10億6,430万円
合併特例債(繰越分)	2,350万円
一般廃棄物処理事業	1億5,460万円
学校教育施設等整備事業(現年分)	5,430万円
学校教育施設等整備事業(繰越分)	1億5,430万円
臨時財政対策債	7億9,320万円
合計	22億4,420万円

▼住民一人当たり起債残高72万4千円

※平成31年3月31日住基人口49,897人で算出

▼30年度一般会計地方債償還(返済)額 44億5,648万円

▼議会経費は2億1,240万円

一般職給与	5,113万1,188円
議員活動費（報酬等）	1億1,725万7,214円
議員共済会負担金	3,418万1,600円
議会運営、議員研修費	983万4,242円
合計	2億1,240万4,244円

▼議員の年間報酬額は1億1,700万円

議員一人当たりの報酬と期末手当の合算額

	報酬	期末手当	合計
議長	5,640,000	1,663,800	7,303,800
副議長	4,788,000	1,412,460	6,200,460
議員	4,440,000	1,309,800	5,749,800

政務活動費の利用状況（議員1人に月額1万円）

会派名	所属議員（敬称略）	交付額
新風	小河光昭、下村卓也	231,388
大秀会	大口秀和	67,919
日本共産党	坂口洋	68,294
フォーラム 未来	谷口覚、西崎甚吾、 濱口三代和、井上幹夫	357,574

政務活動費を使わなかった議員12人（敬称略）

上村秀行、橋爪政吉、中村和晃、渡辺友里夏、金子研世、中村孝司、大西みゆき、前田俊基、山本桂史、濱口卓、山下弘、野名澄代、

▼議員定数2名削減を可決 議員報酬減額は否決



令和1年12月定例会で、小河光昭議員が議員定数削減、野名澄代は議員報酬減額を提案しました。

議員定数は現行20名を2名削減で可決。議員報酬の減額は否決されました。議員報酬の減額が可決されれば年額707万円が削減できましたが…

詳しくは次の機会に報告させていただきます。

議員定数2名削減（敬称略）

反対議員	坂口洋
賛成議員 18名	坂口洋議員と濱口三代和議長を除いた 18名の議員。

議員報酬減額 削減額は年額707万円（敬称略）

反対議員 10名	下村卓也、井上幹夫、前田俊基、谷口覚、 大口秀和、渡辺友里夏、山下弘、坂口洋、 小河光昭、西崎甚吾、
賛成議員 9名	橋爪政吉、金子研世、中村孝司、濱口卓、 大西みゆき、山本桂史、中村和晃、 上村秀行、野名澄代、

▼「阿児の松原スポーツセンター」 テニスコートの年間利用者は47人



阿児の松原スポーツセンターは、年間の管理運営費375万円に対し、収入は198万8,200円しかありません。

私はこの施設の必要性を含めた運営のあり方を指摘し、市は令和1年から閑散期の平日及び期間を限定した休館を決めました。テニスコートと駐車場以外の利用状況は、シャワー1,277人に収入は383,100円、ロッカー146人に収入は14,600円だけです。テニスコートの市外利用者はたった4人。

月別利用状況（単位：円）

月	テニス	金額	駐車台数	金額
4	0	0	59	59,000
5	22	4,500	134	134,000
6	3	500	114	114,000
7	3	500	334	334,000
8	10	2,500	542	542,000
9	0	0	150	150,000
10	0	0	135	135,000
11	4	500	59	59,000
12	0	0	15	15,000
1	0	0	5	5,000
2	0	0	7	7,000
3	5	1,000	24	24,000
計	47	12,500	1,578	1,578,000

▼平成30年度分の救急医療情報キット 波切自治会だけが配布されず

平成30年度に配布されるはずの救急医療情報キットが令和1年12月現在、市内で波切地区だけが配布されていませんでした。対象世帯は641世帯。対象者929人の中で自治会に加入していない310人には民生委員が配布されましたが、自治会に加入している619人には配布されていません。

配布の対応は

配布の対応として、市は「平成30年3月、自治会連合会の理事会で、各自治会に事業の協力をお願いした。また、社会福祉協議会と委託契約を締結後、社会福祉協議会が自治会に配布の協力を依頼し、自治会未加入者には民生委員に依頼した」。

波切自治会長が配布を断った



市は「平成30年に4回、波切自治会長に配布の協力をお願いしたが、理解を得ることができなかった」とした上で、自治会の見解は「配布するだけでなく、連絡先、かかりつけ医、薬情報等の書き方の説明が負担になると危惧した…」と説明。

令和2年1月、自治会により平成30年度分の配布が完了したようですが、地域福祉は自治会と社会福祉協議会の協力がなければ成り立たないことを知らしめた事例であったと思います。